

ワークシヨツプ(その1) 表 面

【目的】

ワークシヨツプは、以下の自己チェックシートを活用して、自社の安全に対する取組みの現状を把握し、今後自社で取組む課題を洗い出した上で優先順位を付けることを目的としています。

【実施方法】

大項目1及び2について、自己チェック項目の取組みが自社で出来ている場合は「○」、出来ていない場合は「×」、わからない場合は「わからない」の欄を選択し、「チェック欄」にシ点を記入します(右の記載例を参照)。

大項目	小項目	自己チェック項目	チェック欄	まずここから	ガイトライク	取組事例
1	①	社長(経営トップ)は、「輸送の安全が第一」と考えているか。	×	わからない	(1)	1, 2
	②	安全最優先の原則等を盛り込んだ「安全方針(社是、企業理念、教え等の場合有り)」を策定しているか。	×	わからない	(2)	3, 4
	③	上記②で策定した安全方針を社内に周知(会議、点呼、掲示等)しているか。	×	わからない	(2)	3, 4
2	④	上記④で定めた目標を達成するための取組計画を作成しているか。	×	わからない	(3)	5, 6, 7
	⑤	安全を確保するために必要な人員の採用、配置などを行っているか。	×	わからない	(1) (5)	1, 2
	⑥	安全を確保するために必要な設備(車両等)の更新・整備などを行っているか。	×	わからない	(1)	1, 2
	⑦	安全統括管理者(安全に対する取組みの責任者)は、安全確保に向けて積極的に取り組んでいるか。	×	わからない	(4)	-
	⑧	代表者(経営者)は、社員(運転者等)と安全について話す機会を設けているか。	×	わからない	(6)	8~15
3	⑨	代表者(経営者)は、社員(運転者等)の安全に関する意見・要望を聴いて対応しているか。	×	わからない	(6)	8~15
	⑩	代表者(経営者)は、社員(運転者等)の安全に関する意見・要望を聴いて対応しているか。	×	わからない	(6)	8~15
	⑪	安全に関して各部署を交えた横断的な話し合いを行っているか。	×	わからない	(6)	8~15
	⑫	【旅客】利用者に対する安全啓発(車内アナウンス・掲示等)を行っているか。	×	わからない	(6)	8~15
	⑬	【貨物】荷主(お客様)と安全確保に関する打合せ等を行っているか。	×	わからない	(6)	8~15

自己チェックシート

大項目	小項目	自己チェック項目	チェック欄	まずここから	ガイトライク	取組事例
1 安全管理の考えと計画	①	社長(経営トップ)は、「輸送の安全が第一」と考えているか。	○	わからない	(1)	1, 2
	②	安全最優先の原則等を盛り込んだ「安全方針(社是、企業理念、教え等の場合有り)」を策定しているか。	○	わからない	(2)	3, 4
	③	上記②で策定した安全方針を社内に周知(会議、点呼、掲示等)しているか。	○	わからない	(2)	3, 4
	④	安全を確保するための具体的な目標を定めているか。	○	わからない	(3)	5, 6, 7
	⑤	上記④で定めた目標を達成するための取組計画を作成しているか。	○	わからない	(3)	5, 6, 7
	⑥	安全を確保するために必要な人員の採用、配置などを行っているか。	○	わからない	(1) (5)	1, 2
	⑦	安全を確保するために必要な設備(車両等)の更新・整備などを行っているか。	○	わからない	(1)	1, 2
	⑧	安全統括管理者(安全に対する取組みの責任者)は、安全確保に向けて積極的に取り組んでいるか。	○	わからない	(4)	-
	⑨	代表者(経営者)は、社員(運転者等)と安全について話す機会を設けているか。	○	わからない	(6)	8~15
	⑩	代表者(経営者)は、社員(運転者等)の安全に関する意見・要望を聴いて対応しているか。	○	わからない	(6)	8~15
	⑪	安全に関して各部署を交えた横断的な話し合いを行っているか。	○	わからない	(6)	8~15
	⑫	【旅客】利用者に対する安全啓発(車内アナウンス・掲示等)を行っているか。	○	わからない	(6)	8~15
	⑬	【貨物】荷主(お客様)と安全確保に関する打合せ等を行っているか。	○	わからない	(6)	8~15
2 コミュニケーション	⑭	上記①~④について、見直し改善を行っているか。	○	わからない	(6)	8~15

2023年 4月 24日 内部監査者 廣野 美緒
 2023年 4月 24日 内部監査者 山崎 千佳代

★ コロナも少しずつ減少とわかれ。日々の研修等外部講師の方と連携できて良かった。
 ★ 何れも救急法が行われて良かった。受講された方も。救急法は毎年したいと要望もあった。
 ★ セミナートについてはドライビングコースを文に合わせたものと合わせて2回開催出来た。毎回考察、含め
 ざらたらより安全に運行出来るかが活発に意見が出来る。良い内容と行っている。
 ★ セミナートから乗降等の声かけ等共通理解を図りたい。
 ★ 会社への要望として特に給水面等強い要望等あり。社長等真摯に受け取り。出来ること出来る事
 会社への要望として伝える。この要望が達成出来るよう精進していきます。記録者: 持田 峯峻